

具体的な事故例

■品名／型式

ビル用ブランド内蔵引違い窓 ウィンキー(内窓)

(製品使用期間:約25年)

■事故の内容

事務所の引違い窓に取り付く内窓が、執務中の方の背後から倒れ込み、ガラス面が後頭部へ当たり、割れたガラス片で負傷しました。

内窓を固定する左右の部品が欠損し、上部のはずれ止め用ねじもゆるんだ状態で使用されていました。何らかの影響ではずれ止め用ねじが抜け落ちたため、内窓が倒れ込むように脱落したと思われます。

窓を長くお使いいただいていると、部品の摩耗や劣化により以下のような不具合が生じることがあります。

- ・部品が破損している
- ・部品がなくなっている
- ・ねじが緩んでいる
- ・部品がグラグラしている
- ・窓が閉まらない

このような不具合がある場合は、お取扱いの建築会社、施工店、工務店、管理人(管理会社)、販売店または当社お客様相談室へ速やかにお問い合わせください。

そのまま使用されますと、部材の小口でけがをしたり、窓に損傷をきたし部材・部品・ガラスなどがはずれ、思わぬ事故につながるおそれがあります。継続的にご使用していただくために、定期的な点検をお願いします。

■外観図(写真等)

※消費者の方に留意していただく事項

ビル用ブランド内蔵引違い窓 ウィンキー(内窓)

